

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(有限会社エム・エース)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.9.5変更】

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	日常のコミュニケーションから差別がないことを、全社員が認識している。【予定】ハラスメント防止と合わせて差別を発生させない行動指針を策定する					5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7			
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	就業規則にハラスメントの禁止を明記。ハラスメントによって、他人に不快な思いをさせることや職場の環境を悪くさせないことを徹底している。					5.1 5.2 5.5		8.5 8.8							16.1			
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・営業開始時間より30分前の入室禁止、営業終了時間30分後には、業務を終え施錠するよう徹底している ・毎週、水・金曜日は早帰りデーを作り、より早い退社を促している								8.5 8.8									
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	現在は外国人労働者はいないが、社内では差別がないことを確認している。				4.4				8.7 8.8	10.2 10.3								
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・安全衛生委員会による危険箇所を洗い出しを行い、改善している。 ・危険を伴う作業は、外部専門業者に委託している						3		8									
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	【予定】メンタルヘルスに関する方針を策定する							3										
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・社内はバリアフリー設計となっている 【予定】全従業員のうち現在女性の占める割合は2割ですが、これを3割まで登用し、2030年女性従業員が管理職として活躍できる場を増やしていく					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3								
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	職務や役割に応じた研修体制社内教育指導体制を整備し実施している				4	5.5			8	9								
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	【予定】パートタイム労働法・労働契約法の等の改正内容理解に努め、体制の整備対応を行う					5.5			8.5	10.2 10.3								
	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	社内スポーツサークルなどを立ち上げ、メタボや生活習慣病の改善、モチベーションを向上することで、コストではなく将来の投資を目指している。							3		8								
環境	<input type="checkbox"/>	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	ごみの分別を徹底し、下取りをした機械は、メーカー指定の廃棄物処理業者への持ち込みを行っている										11.6	12		14.1				
	<input type="checkbox"/>	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	自社のエネルギー使用量(ガソリン・電力)を毎月確認、管理、把握している。								7.3				13					
	<input type="checkbox"/>	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	事務所の冷暖房設定温度、暖房時の室温20℃・冷房時の室温28度設定にしている								7.2 7.3				12.4	13.3				
	<input type="checkbox"/>	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	有害物質の扱いはないが、産業廃棄物の処理を正しく行う仕組みがある。					3.9			6.3				11.6	12.4				

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
環境	<input type="checkbox"/>	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	グリーン購入法適合マーク、FSCマークの付いた商品を選び積極的に購入している						6.6							15				
	<input type="checkbox"/>	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・社内使用の用紙は裏紙を使うようにしている ・複合機のリコンディショニング機の販売 ・使用済み部品のメーカーへの返却									13	14.1							
	<input type="checkbox"/>	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ						6.4 6.6												
	<input type="checkbox"/>	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7				12	13.3	14	15			
	<input type="checkbox"/>	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ											12.6							
	<input type="checkbox"/>	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】2023年までに全室LED照明に交換する。							7.2					13					
	<input type="checkbox"/>	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ												12.2	13	14	15			
公正な事業慣行	<input type="checkbox"/>	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・社内教育において、周知徹底している ・行動規範を整備し、汚職、贈収賄を禁止する方針を明記し、社内浸透を図る。														16 16.5			
	<input type="checkbox"/>	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	社内教育において、周知徹底している														16			
	<input type="checkbox"/>	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産権の取得はないが、侵害をしないように配慮している								8.2 8.3	9								
	<input type="checkbox"/>	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・顧客情報管理はアクセス権の設定と、閲覧の管理をしている。 ・社内教育において、個人情報を持ち出さないように徹底している															16		
	<input type="checkbox"/>	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																16		
	<input type="checkbox"/>	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ					5				8			10	12	13	14	15	16	17
<input type="checkbox"/>	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	【予定】主要取引先であるリコージャパンとのパートナーシップを基本に、取引先とも取引適正化を進める。また、今後ポータルサイトでの公表も検討する。				3					8	9	10						17	

※「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表方法はこちら。<https://www.biz-partnership.jp/>

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、**赤字**で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
 - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定